

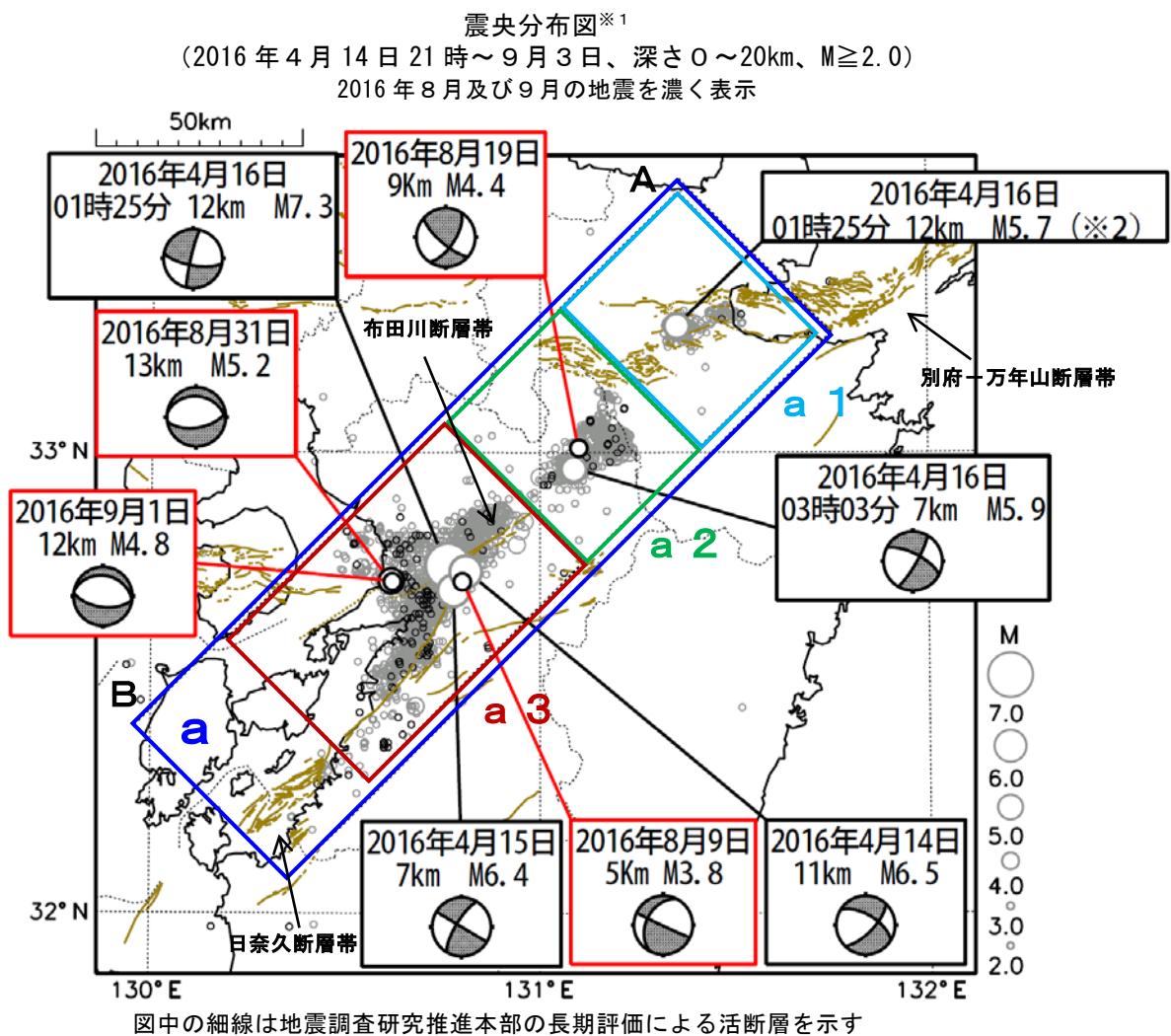
「平成 28 年（2016 年）熊本地震」

8月31日19時46分に、熊本県熊本地方でM5.2の地震（最大震度5弱）が発生した。発震機構は、南北方向に張力軸を持つ正断層型である。今回の地震により軽傷2人などの被害が発生した（9月6日17時00分現在、熊本県による）。その後、9月1日には、この地震とほぼ同じ場所で、M4.8の地震（最大震度4）の地震が発生した。

「平成28年（2016年）熊本地震」（領域a）の地震活動は、全体として引き続き減衰傾向がみられる。熊本県熊本地方（領域a3）及び阿蘇地方（領域a2）の活動は、減衰しつつも活動は継続している。大分県中部（領域a1）の活動は低下した。

8月中に震度1以上を観測した地震は109回（最大震度5弱：1回、最大震度4：2回、最大震度3：3回、最大震度2：28回、最大震度1：75回）発生した。

今回の一連の地震活動により、死者110人、負傷者2,303人、住家全壊8,184棟などの被害が発生した（9月7日14時00分現在、総務省消防庁による）。

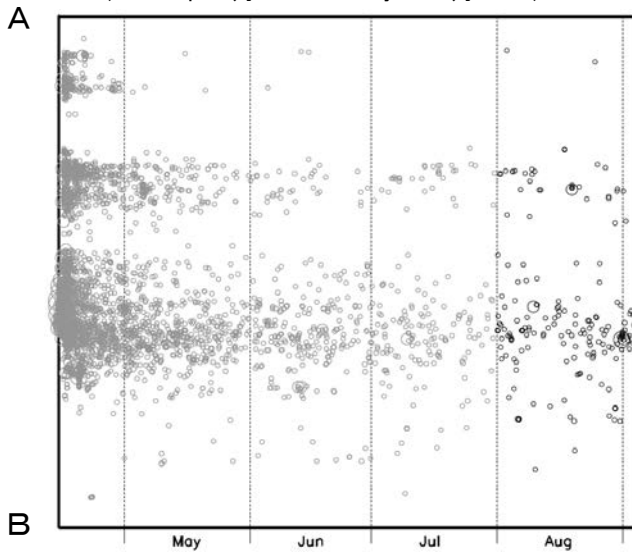


M6.0以上の地震と各領域で最大規模の地震（8月及び9月の地震は震度4以上を観測した地震）に吹き出しをつけている。

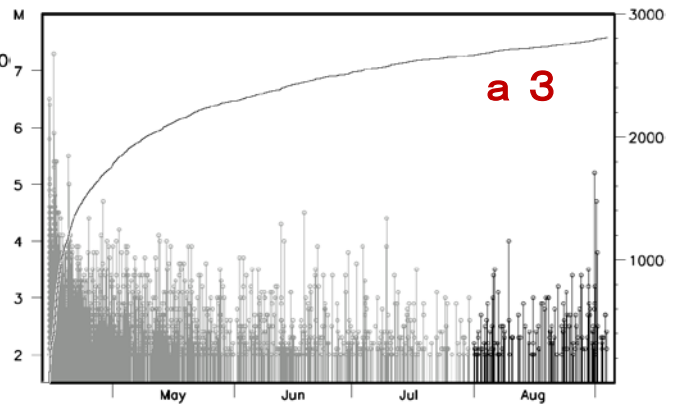
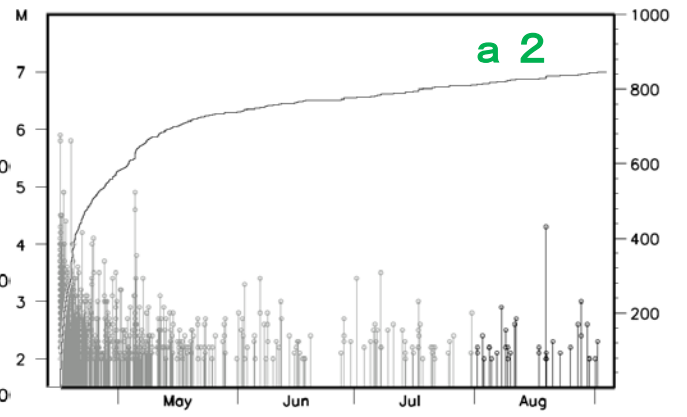
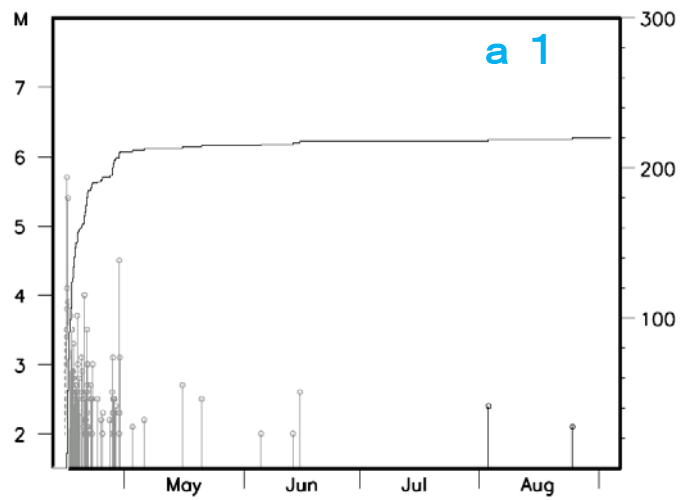
※1 4月14日21時以降は未処理のデータがある。

※2 M7.3の地震の発生直後に発生したものであり、Mの値は参考値。

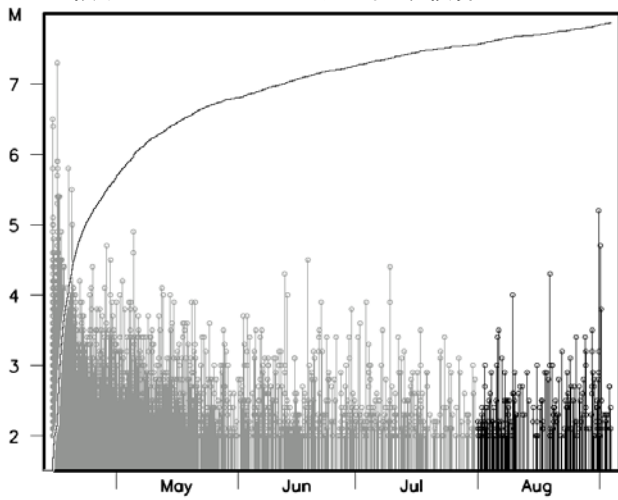
領域 a 内の時空間分布図※¹ (A-B 投影)
(2016 年 4 月 14 日 21 時～9 月 3 日)



領域 a1, a2, a3 内の M-T 図及び回数積算図※¹
(2016 年 4 月 14 日 21 時～9 月 3 日)



領域 a 内の M-T 図及び回数積算図※¹



図は、震源の分布具合や活動の盛衰に着目するため、M5.0 未満の地震は自動処理により計算した震源 (計算誤差の大きなものを含む) を表示